

# "展コン"で選手の調子をあぶり出す!

ボートレース児島MB大賞初日DR

いつも通り?

絶好調!

選手名	守田 健介	丸岡 正典	山口 達也	上野 真之介	河野 大	下橋 雄太郎
コンディションメーター						
コンディションスコア	61前 80.3%	32前 34.4%	21前 23.8%	33前 45.5%	52前 9.6%	7前 14.3%
2着率/3着率	93.4% / 95.1%	65.6% / 84.4%	42.9% / 66.7%	60.6% / 75.8%	30.8% / 50.0%	28.6% / 100.0%
1レース別成績	161前 78.9%	139前 20.9%	122前 23.0%	147前 25.9%	114前 8.8%	110前 7.3%
2着率/3着率	95.0% / 96.9%	58.5% / 72.7%	47.5% / 68.0%	48.3% / 69.4%	31.6% / 53.5%	20.9% / 50.9%

## 略して、「展コン」

先日、取引先との会食にお呼ばれた時のこと。普段の業務について聞かれ「動画の企画を書いたり、舟券の必勝法を考えたりしています!」と答えると、明らかにヤバイ奴を見る目で、「とてもおらかな会社なのですね」と気を使われる始末。いやいや。本気ですから!!

さて、今月は新しい攻略データ「展示コンディションタイム」(以下展コン)をボートレース児島のYouTubeライブで発表しました。

展コンとは超簡単に言うと、普段の展示タイムと今回の展示タイムを比較することによって選手のコンディションを5段階で判別しよう! というデータです。(上図コンディションメーター参照) バーが過去の展示タイムの平均で、アイコンが今回の展示タイムを表しています。つまり、バーよりアイコンが上に来ていれば普段より展示タイムが出ている「コンディションがイイ」状態と言えます。例えば上の図では、②丸岡選手、④上野選手、⑥下條選手が良く、逆に③山口選手が悪いと言えます。特に、④上野選手は1着率が20%近く上昇しており、かなりの確率で舟券に絡みそう! ...といった感じで使用するデータです。

## そんな日もあるさ。

さて、展コンお披露目初日の出演者はニューウェーブ(シト&エドくん)と相席スタートの山添さん。朝一番、展コンの簡単な説明を終えると山添さんが一言「これはとんでもないデータですね! 今日1日参考にさせてもらいます!」。山添さんからの高評価に現場は一気に和やかムードが漂うも、毎回完璧な結果が出るわけじゃありません。展コンの良さをユーザーに知ってもらうためにも、今日一日でなにか結果を出してくれ:と願うばかり。道中はなかなか展コンが噛み合わず、山添さんが11R時点でボウズの7万円負け。展コン的にも収支的にもかなりまずい展開:と、迎えた12R1号艇は展示タイムを出さないことでお馴染み、守田俊介選手。(上図) ここで僕は自信を持って伝えました。「守田選手はこの展示タイムなら、80%逃げます。大丈夫です。」全員が頷き①守田選手アタマからの舟券を中心に購入。はたして結果は? ファンファーレが鳴り、9000人の視聴者と行方を見守ると、守田選手がまさかのスタートで後手を踏み2コースからまくれ結果は6着。山添さんの「展コンどないなってるんねん!」の声に、エヴァの確変が終わると一緒です! と返すのが精一杯でした。

詳しい記事はマクルールnoteで公開中!

